



新しい生活様式

五月末にコロナ非常事態宣言が解除され、もうすでに一カ月が過ぎました。保育園もだんだんと子どもたちが戻り活気に満ちあふれる姿にほっと一息しているところです。

とはいえ、ご周知のとおりコロナの勢いはなかなか衰えを見せず、報道でも幾度となく三蜜の防止の文字が躍っています。

保育園の対策でとても悩ましいのが、この「三蜜の防止」です。子どもたちの発達

には、担任との親密な関係、子ども同士でのやりとりがなくてはなりません。そのすべてが将来の人間形成に大きく関与するからなのです。

ですので、可能な限り配慮しながらも、子どもの成長に欠かせない事項を日常からなくさないように努力するしかないかと職員で話し合いながら保育を進めています。

例えば、○歳児では職員が感染対策によりマスクをすることで、口の動きを隠してしまい、表情での伝達

や口の動きを子どもが見ることができなくなりました。「よく噛んで食べようね。」と声をかけながら口元を大人が動かすことで、子どもは真似をしながら食べることを覚えていきます。マスクはその行為を遮断してしまうので、職員の提案により口元だけのシールドを使って食事の提供に切り替えました。効果はきめん。口元が見えることで食事の間も楽しい時間へと切り替わってきています。

他にも、幼児では食事は対面に座らない工夫を施したりと、何とか子どもたちと協力しながら保育を進めています。

あとは、何度もお伝えしている通り、我々大人の配慮しかありません。引き続き朝夕の検温を徹底していくのと同時に、体調管理に気を付けてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



7月の予定

日	曜日	行事予定	対象
17	金	避難訓練	
21	火	誕生会	各クラス